

第1回 SPERC 計算化学講演会 兼 第3回 岩手量子化学計算講演会

主催：岩手大学理工学部附属ソフトウェア理工学研究センター（SPERC）
計算化学主導型分子設計研究グループ

岩手量子化学計算研究会

協賛：日本化学会東北支部

日時：2018年11月2日(金) 14:45～18:00

会場：復興祈念 銀河ホール（岩手大学 理工学部内）

参加費：無料

プログラム

14:45～14:50 挨拶 SPERCグループ長・研究会代表 是永敏伸

14:50～15:20 研究会員による活動報告

葛原 大軌 先生（岩手大学 理工学部 マテリアルコース 助教）
「機能性ポルフィリン誘導体の合成」

15:20～16:35 招待講演

山岸 賢司 先生（日本大学 工学部 生命応用化学科 専任講師）
「分子シミュレーション解析を用いた生体分子の構造と機能の解明」

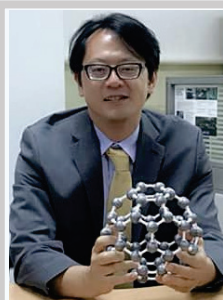


招待講演者のご紹介

山岸賢司先生は、分子シミュレーション解析を駆使した生体分子の構造と機能の解明やゲノムシーケンス解析など精力的なご研究を展開されておられます。今回は高精度量子化学計算や分子動力学を用いる新機能核酸分子の設計に向けた取り組みをご講演頂く予定です。

16:45～18:00 招待講演

森 聖治 先生（茨城大学大学院 理工学研究科 量子線科学専攻 教授）
「触媒反応のメカニズムに関する理論と実験の協奏」



招待講演者のご紹介

森聖治先生は、計算化学のトップランナーの一人で、実験化学の視点から計算機を用い原理を解明するという世界でも珍しいご研究を実施なされておられます。今回は、有機合成反応の理論計算に加え、タンパク質が関与した生体反応の理論計算もご講演頂く予定です。